

和のまち 太子町における「地域共生社会」の実現に向けた体制図

2022/5/1

地域支援の“和”

住民に身近な圏域

地域力強化支援員

安心太子見守りネットワーク

連携

在宅介護支援センター

町と社協の連携協定により、関係強化

避難行動要支援者名簿管理
・個別計画作成（オーダーメイド）

CSW

要保護児童対策協議会へ参加

総合生活相談（ワンストップ）

相談支援包括化推進員

ケアマネ連絡会事務局機能の共有

民生委員児童委員協議会 事務局機能の共有

中途障がい者の会事務局機能

生活支援、外出支援相談窓口
公共交通の利用が困難な人を対象

市町村圏域

支え合いマップ作りから地域の活性化（自分の地区を可視化）

- ・令和元年度
キックオフイベント及び3地区で実施
- ・令和3年度4年度、各年3地区及び前年度実施地区の更新

ご近所マイスター
（第4層）

産業（事業所連携）

農業（環境農林課）

- ・人農地プラン（休耕地対策）

社会福祉協議会

包括的支援の“和”

相談支援包括化推進会議

福祉介護課・CSW

いきいき健康課

民生委員

子育て支援課

障がい者相談機関

専門職

保健所

生活困窮自立
支援機関

子ども家庭センター

第1層SC ・ 協議体SASAE 愛 太子

共生の地域づくり庁(町)内
連携と相談支援包括化の
ネットワークの構築

包括支援センター

地域包括
ケアシステム
（別添）

交流サロン（拠点づくり）

第3層
SC

第3層
SC

第3層
SC

第3層

第3層
SC

第3層
SC

第3層
SC

第3層
SC

第3層
SC

10箇所
(R4.5現在)

地域支え合い型
生活支援活動

- ・生活支援サービス
- ・生活支援と一体型の
移動支援サービス
- ・配食見守りサービス

個別支援の“和”

共生

ささえる

ささえる

ささえる

ささえる

共生

ささえる

まちづくり

まちづくり

さんか

ささえる

自治体概要

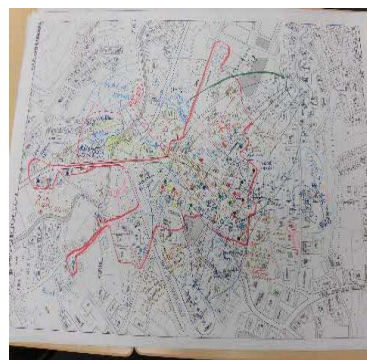
人口 12,974人
面積 14.17 km²
※人口1人あたり面積 0.001 km²
小学校数 2
中学校数 1
本事例の活動領域
・町全体

- 支え合いマップづくり、交流サロンを通じて「ご近所福祉」の強化を目指している。「ご近所福祉」はご近所力として福祉予防を担い、機能すると町会・自治会単位の地域力の向上、太子町全体の福祉力の底上げを狙っている。
- 町内に13か所の設置を目指している交流サロンでは、文字どおり地域住民の交流の場になっている。些細なこまりごとは交流サロン内で解決を図る一方、専門的な支援が必要な相談は、行政や社会福祉協議会のCSWに繋ぐ機能を有し、早期発見の窓口となっている。また、地域支え合い型の生活支援活動の創出を検討する生活支援体制整備事業とも連携した取り組みを実施している。

住民に身近な地域での取組

◎ 支え合いマップづくりで「ご近所福祉」アップ!!

令和元年度から各町会を対象にご近所力(第4層)の見える化をスタート。5年後、10年後の町会の姿を住民と一緒に考え、**ご近所力**を応援し、継続的な関りでバックアップ。



◎ 安心太子見守りネットワークの構築!!

福祉部署と社会福祉協議会の連携を強化し、地域で見守りが必要な方のネットワークづくり。

◎ 地域支え合い型で生活支援活動の充実!!

生活支援・移動支援を一体的に提供する3団体が活動中。**住民の困りごとを住民同士の助け合い支え合いの“輪”で解決**。行政・社協も、より柔軟な考えで、さらに活動しやすい環境をバックアップ。



◎ 交流サロンで「ご近所福祉」アップ!!

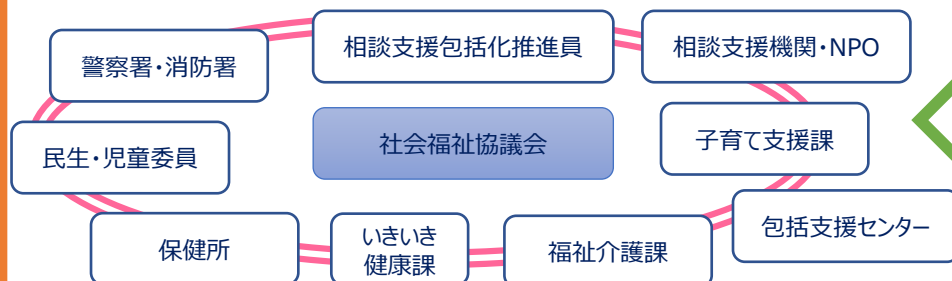
町内に13か所の**歩いて通える集いの場**の設置が目標。令和4年6月現在で10か所が活動中。各サロンに**ご近所のこまりごとが集まるしくみを構築**。さらに、主催者(第3層)が集まる交流会には、そのこまりごと情報が集まり、共有して課題を解決。



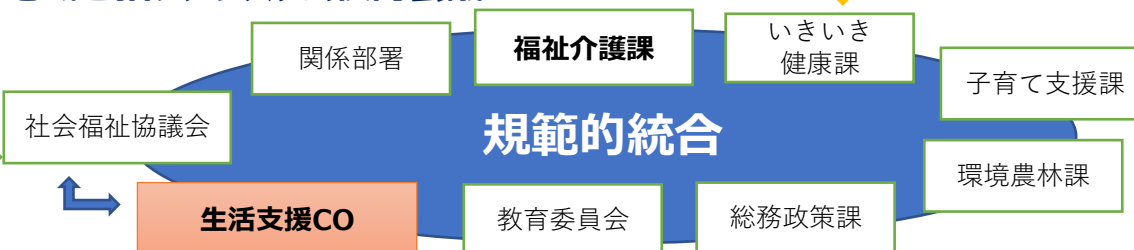
連携

町レベルでの取組

◎ 相談支援包括化推進会議



◎ 地域包括ケアシステム検討会議



◎ SASAE 愛 太子（生活支援体制整備事業）